

評価軸①-1  
組織体制

項目	評価対象年度	平成28年度
計画実施のための組織体制		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

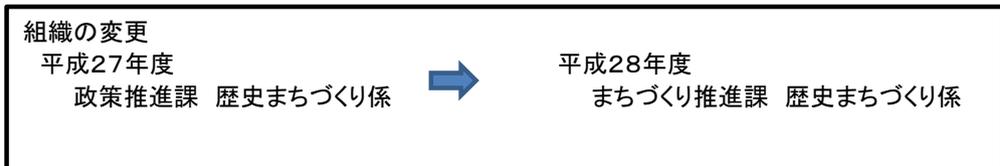
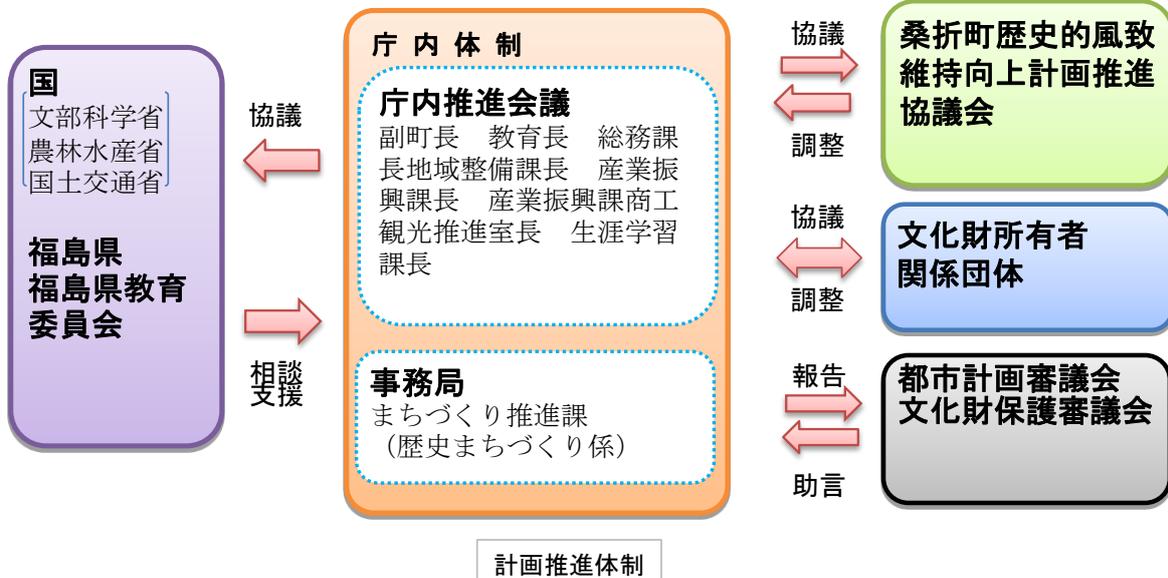
計画に記載している内容  
計画を管理する政策推進課が事務局となり、計画策定時と同様に関係各課で構成する「庁内推進会議」にて連絡調整を行う。また、国や県の関係機関と協議を行い、適切な支援を得る。桑折町歴史的風致維持向上計画推進協議会において、計画推進や変更、事業の実施に向けた協議を行い、事業を推進する。必要に応じ、都市計画審議会や文化財保護審議会、文化財所有者、関係団体などと連絡調整を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年4月より組織機構が改編され、「まちづくり推進課」が新設された。文化財や景観など歴史的風致維持向上計画のハード整備を行う部門が取りまとめられ、計画推進のための組織強化を図った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



会議の状況  
 庁内推進会議 平成29年2月16日  
 文化財保護審議会 平成28年4月27日  
 桑折町歴史的風致維持向上推進協議会 平成29年2月27日  
 各事業における打ち合わせは随時



桑折町歴史的風致維持向上計

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
景観行政団体への移行と景観計画策定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 福島県景観計画に沿った規制を行う。また、重点区域内における建築物や工作物の建築・色彩の変更、開発行為その他の土地の形質の変更など一定の行為の制限に、自然と歴史的風致が一体となった良好な景観が形成されるよう町独自の制限を追加するため、景観行政団体への移行と景観法に基づく町独自の景観計画の策定を目指す。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史的建造物の調査が進行し、重点区域の結果がまとまったところで景観行政へ反映したいと考えている。

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史的風致形成建造物が醸成する町の空気を中核に、景観計画の重点区域を定め、統一性のある景観・ハードづくりをしていくため、案内表示も含め検討する。

状況を示す写真や資料等

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
史跡桑折西山城跡等伊達氏関連遺跡の保存・整備・活用に関する事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成9年度～平成32年度

支援事業名 歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業(文化庁国庫補助事業)

計画に記載している内容 戦国時代の山城を学習や憩いの場として整備する。堀・土塁・大手道などの復元や、遊歩道の整備、樹木の伐採、伊達氏関連遺跡の解説も含めたガイダンス施設設置などを行う。また、将来的に山城サミットの開催を目指す。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度整備内容…本丸・二ノ丸平場及び周辺伐採本数580本、老朽化トイレ1棟除去  
(平成28年度当初予定…本丸・二ノ丸平場及び周辺伐採、老朽化トイレ1棟除去、本丸平場盛土)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
 城跡からの眺望の改善のための樹木伐採や、山城見学者に当時の西山城の構造がわかりやすいような解説看板や遊歩道の設置など、常に事業を見直ししながら整備を進めていく。



伐採前  
(眺望が遮られている)



伐採後  
(市街地など見渡せる)



老朽化トイレ  
撤去前



老朽化トイレ  
撤去後

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
桑折宿の歴史的風致形成建造物等に関する修景助成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～平成37年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容 歴史的風致形成建造物について、修理修景する際の費用の一部を助成し、定期的に一般に公開する。未指定の歴史的建造物についても、街道に面している部分の修景費用の一部を補助する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史的風致形成建造物候補の観音寺観音堂の調査を福島県文化財保護審議会委員狩野勝重氏に依頼して行い、併せて桑折宿の歴史的風致形成建造物についてアドバイスを頂いた。しかし、歴史的風致形成建造物の調査や保存について、委員会等を立ち上げる旨の検討を行っているが、形式や委員構成等の検討に時間を要している。

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	指定に当たり、関係者の合意形成が必要である。修景補助の実施予定年度(平成33年度～)に遅滞なく事業を行えるように準備にあたる。

状況を示す写真や資料等



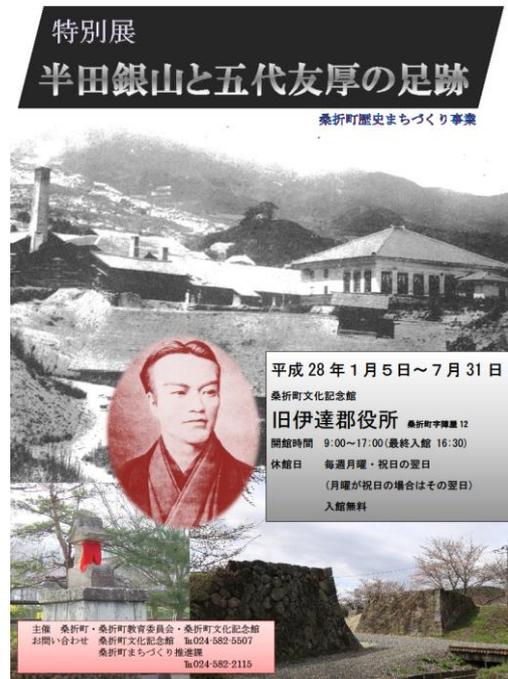
歴史的風致形成建造物候補の観音寺観音堂(建造物については、町有形文化財に指定を計画)

評価軸③-3  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
歴史・文化財を活かしたまちづくり推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～平成37年度		
支援事業名	町単独事業		
計画に記載している内容	歴史や文化財を活かしたまちづくりなどの講演会やシンポジウムなどを開催し、住民の理解を深める		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年1月～平成28年7月 桑折町歴史まちづくり事業「半田銀山と五代友厚の足跡展」開催(8,901名) 平成28年5月15日 桑折西山城跡歴史散歩開催(15名) 平成29年3月 桑折町歴史まちづくり講演会開催(約120名)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	NHK連続テレビ小説「あさが来た」で話題になった半田銀山や五代友厚の特別展を開催し、地元文化財の認知度向上を図ることができた。また歴史まちづくり講演会事業で西山城についての講演会を開催し、西山城の整備活用への認識が深まった。 状況を示す写真や資料等		



半田銀山と五代友厚の足跡展  
ギャラリートークの様子



「半田銀山と五代友厚の足跡展」ポスター  
入館者数 8,901名



歴史まちづくり講演会 平成29年3月25日  
来場者数 120人

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
歴史・文化財学習講座事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成28年度～平成37年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容 歴史的風致への理解を深めるため、地域住民を対象に学習講座を開催する。また、小中学生への出前講座や現地説明会等を開催する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

生涯学習課の事業の中で、地域の歴史を学ぶ講座を行った。また、ボランティア派遣事業として、小学生の総合学習に講師を紹介した。また、福島市や梁川町郷土史研究会など、自治体や各種団体主催の学習講座の講師依頼に対応した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



平成28年 生涯学習課講座(ゆうゆうクラブ)



平成28年4月 小学校の総合学習の様子



平成28年7月 小学校の総合学習の様子

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
歴史案内人育成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～平成32年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容 町の歴史や伝統文化、街並み、観光スポットなどについて語るができる人材を育成するため、案内人の養成・研修を目的とした講習や現地視察等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

他団体の例などの資料収集を行い、講習に使用するテキスト等を作成中。今後、方法や研修回数などを、桑折町商工会、桑折町文化財保存会、桑折町郷土史研究会等の関係団体と協議する。

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	平成28年度には、商工会を中心としてイベント時にまちなかの案内を行った。平成29年度は、町内団体が、福島県の案内人養成サポート事業に申し込む予定となっている。これらの団体と連携を図りながら案内人育成の内容を協議し、早期の育成に繋げていきたい。

状況を示す写真や資料等

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
小中学生の認識向上事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～平成37年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容 町内の小中学校と協力しながら、後世への伝承者である小中学生に町の歴史や文化遺産に関する知識を持ってもらうため、わかりやすい教材を作成し、文化財保存会やボランティアと連携し実地説明を行うなど、体験しながら学べるような事業を開発する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

今まで、中学3年生に配布していた「桑折学のすすめ」を1,000部増刷し、中学1年生より配布した。また、各学校や教員に、歴史の教材として活用してもらうため、「桑折町歴史・観光PR映像」(DVD)、「歴史・観光パンフレット」を配布した。これらを郷土の歴史を授業に取り入れてもらうことにより、町の歴史に興味を持つ年齢引き下げが期待される。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

地元出身ではない小中学校教員へ、郷土史の周知を図る方法について検討していきたい。

状況を示す写真や資料等



「桑折学のすすめ」  
平成29年2月、中学生全員に配布



「桑折町歴史・観光PR映像」  
 「桑折町歴史・観光パンフレット」  
 平成29年3月、教材として町内各学校に配布

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
桃源郷周遊型イベント支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成28年度～平成31年度

支援事業名 町単独事業

桃源郷周遊型イベント支援事業 阿武隈川氾濫原の果樹畑(桃源郷)周辺で、花が咲いている時期や実がなる時期に行うイベントに対して支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

東日本大震災以降中止されていた果樹畑周辺でのイベントを、「こおり桃源郷BBQフェス」として5年ぶりに行った。参加者753名。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



こおり桃源郷BBQフェス  
ポスター

開催時の様子

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
周遊性向上・案内板等整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～平成37年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容 歴史的建造物や文化財等を楽しみながら効率よく巡ることができる散策ルートを検討・設定する。あわせて、今後作成する案内板等の作成基準となる統一デザインを定めるとともに、散策ルートに合わせた案内板や標識、説明版の新設や更新を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

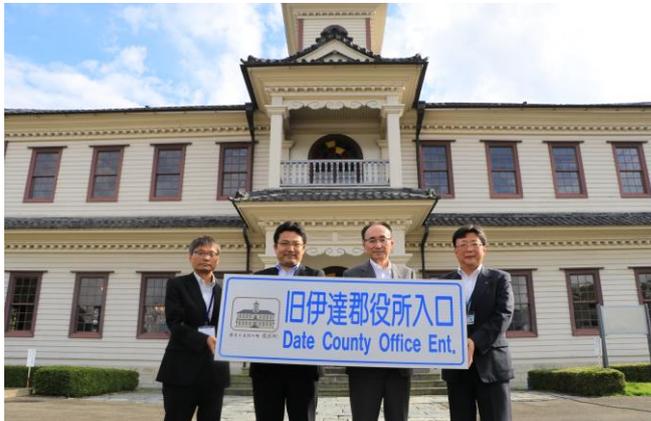
国土交通省により、国道4号線の交差点標識として、「旧伊達郡役所入口」が新設された。観光地名称を取り入れた標識は、福島県では初の事例となった。今後とも、国交省や県、各種団体等とわかりやすい看板をめざし協議をしていきたい。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

老朽化や見えにくくなっている案内板の更新の際、わかりやすく統一したデザインの表示をしていくため、既存の案内板の現状確認が必要である。

状況を示す写真や資料等



標識設置記念式典の様子

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
地域の文化遺産の調査及び継承支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 調査:平成28年度～32年度 継承支援:平成28年度～37年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容 歴史的建造物や文化財、祭礼などの総合的な把握と記録保存調査を行い、データベース化を図る。あわせて、用具や衣装の修繕、担い手育成などの活動に対して、調査に基づき適正な支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度調査:熊野神社祭礼、益子神社祭礼、諏訪神社祭礼 計3件

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



益子神社祭礼



益子神社祭礼



熊野神社祭礼



諏訪神社例大祭(御柱祭)

平成28年4月29日 熊野神社祭礼取材  
 平成28年4月16～17日 益子神社祭礼取材  
 平成28年7月30～31日 諏訪神社例大祭(御柱祭)取材

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
文化財等保護活動団体及び歴史を活かしたまちづくり団体への支援事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 昭和42年度～平成37年度

支援事業名 町単独事業

計画に記載している内容 文化財等の保存・活用に関わっている団体や歴史を活かしたまちづくり団体と連携しながら、歴史や文化財等の啓発を行う活動や後継者育成のための事業などの支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

補助:文化財保存会、桑折町祇園ばやし振興会 2団体、3件  
 支援:全国街道交流会議第11回全国大会福島大会エスクァーション説明案内(全国街道交流会議第11回大会「福島大会」実行委員会)  
 共催事業:桑折町種徳美術館企画展「安藤野雁遺墨展」(桑折町文化財保存会) 1件

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



桑折町文化財保存会会報誌



桑折町祇園ばやし振興会が指導した子供たちの発表



文化財保存会との共催事業「安藤野雁遺墨展」ポスター



全国街道交流大会現地見学の際の説明対応の様子

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
文化財の調査、指定、保存管理計画の策定など		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 これまでの調査研究を活かし、現状及び実態の把握につとめ、データベース化する。文化財指定がふさわしいと判断されたものについては、指定に向け取り組む。歴史的建造物については、以前の調査結果を活用しながら、調査を行う。祭礼や伝統行事などの無形民俗文化財について、次世代に残すために調査・記録保存する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財保護審議会において、観音寺観音堂を町の指定文化財にするための調査を行うよう意見が出された。福島県文化財保護審議委員の狩野勝重氏に調査依頼し、報告書の提出を受けた。来年度以降の指定に向けて動く予定である。民俗文化財の調査として、各地区で行われた祭礼を取材調査した。(3件調査)  
 相馬福島道路建設に先立つ発掘調査。(福島県事業)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



観音寺観音堂



益子神社祭礼



熊野神社祭礼



諏訪神社例大祭(御柱祭)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
文化財の修理事業、文化財の周辺環境の整備事業、防災に関する取組みなど		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 文化財の修理や整備にあたっては、法令に基づき、また、文化庁等の関連機関の指導を受けつつ実施する。民間所有の文化財の修理にあたっては、補助金等の支援を行い、各種財団等の補助制度の活用を助言を行う。文化財周辺の整備は、当該文化財や周辺環境との調和のとれたものとする。防災対策は、法令に基づいた適切な予防対策をとり、文化財防火デーの取組みなどで文化財保護への関心を高める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財に親しむ取組みとして、史跡桑折西山城跡の町民ボランティア草刈りを行った。参加者はおよそ70名であった。旧伊達郡役所のき損か所について、適切に届を出し、修繕にあたった。また、煙感知器の交換を行った。さらに文化財防火デーの取組みとして、消防署や消防団と協力し、防火訓練を行った(参加者118名)。テレビ局や新聞社の取材(計4社)も多く、関係者の訓練にとどまらず、広く文化財保護を訴えることができた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



史跡桑折西山城跡草刈ボランティア  
 参加者約70名



文化財防火デー防火訓練の様子  
 (平成29年1月22日)  
 参加者118名



防火訓練の様子を伝える新聞  
 (福島民報 平成29年1月24日)

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
文化財に関する普及・啓発の取り組み、民間団体への助成支援や連携・協力した取り組みなど		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 桑折西山城跡等の文化財について歴史講座を開催したり、歴史や文化財を活用したイベントなどを行い、認識を深める。パンフレットやマップ、案内板、ボランティアガイドなどを充実させる。文化財保護団体や伝統芸能団体への支援を行い、活発な活動を行えるようにする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

広報誌「広報こおり」に毎月「目で見える桑折町の歴史」を掲載し、古写真を用いて身近な歴史に親しむ取り組みを行った。また、歴史パンフレットを作り直し、歴史的風致を盛り込んだものや、文化財や伝統芸能、観光情報を盛り込んだ動画を作成し、周知に努めた。また、「桑折町文化財保存会」と「桑折町祇園ばやし振興会」へ補助金を交付し、活発な活動への支援を行った。さらに「桑折町文化財保存会」との連携事業として「安藤野鷹遺墨展」を開催した。また、歴史講座や展示等を行い、歴史や文化財に親しむ取り組みを行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

歴史パンフレット

文化財保存会との共催事業

「広報こおり」より



「桑折西山城跡と戦国時代の伊達氏」



歴史講座「桑折西山城跡を訪ねて」



評価軸⑥-1  
その他(効果等)

評価対象年度 平成28年度

項目

観光入込客数の推移について

計画に記載している内容 歴史的風致の維持向上を図ることで、町民の意識が向上し、観光を中核とした交流人口の増加が期待される。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

旧伊達郡役所入館者数 平成26年度4723人、平成27年度8881人、平成28年度10256人  
 桑折西山城跡来場者数 平成26年度307人、平成27年度405人、平成28年度370人  
 雑めぐりイベント 平成26年度4,000人、平成27年度5,000人、平成28年度2,600人  
 そのほか、東京都荒川区や仙台市の住民を対象としたモニターツアーなどを行い、交流人口増加の試みを行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



雑めぐりイベント会場として利用している  
旧伊達郡役所内部